

2017年度 提携プログラム マスメディアインターンシップ受入企業一覧

受入企業	応募条件等
毎日新聞社	<p>【受入人数】1名 【就業期間】8月下旬～9月上旬(実働5日間)例年7月初旬に日程確定。 【実習内容】首都圏支局(とうきょう、多摩、千葉、さいたま、横浜支局)、東京本社科学環境部、生活報道部。※居住地等を参考に決定します。取材補助、支局内事務補助。 【応募条件】3年生のみ応募可。留学生可。学内選考後、面接を兼ねた事前訪問(7月中旬)、事後報告会(10月中旬)あり。 【受入先企業より】事前面接では毎日新聞社でのインターンシップを通して学びたいことをお聞かせください。</p>
神戸新聞社	<p>【受入人数】2名 【就業期間】8月28日～9月1日の実働5日間(10:00～18:00) 【実習内容新聞】新聞記者の仕事を研修指導する。記者に同行し、取材して記事を執筆し、第一線の業務を体験。 【応募条件】3年生のみ応募可。留学生不可。【遠隔地につき別途保険加入】 【受入先企業より】服装は自由だが、取材先に失礼にならないように。事前に新聞をよく読むように。新聞記者を志望する健康な人、とりわけ地方紙に関心がある人の参加を希望します。</p>
中国新聞社	<p>【受入人数】2名 【就業期間】8月下旬予定(実働3日間)(9:30～17:30) 【実習内容】人事総務部、編集、制作、営業の全職場を総攬し、編集記者体験、営業職場見学とディスカッション、工場見学など。 【応募条件】3年生のみ応募可。留学生可。【遠隔地につき別途保険加入】 【受入先企業より】中国新聞を中心に、全国紙や地方紙をしっかり読む。中国新聞は、図書館やホームページ「中国新聞アルファ」から読めます。新聞社で働くことをイメージし、地方紙の役割や自分がやってみたいこと、新聞社員に聞いてみたいことを考えて来ててください。</p>
※参考	
ATP(全日本テレビ番組製作社連盟)	<p>【2016年度例】 説明会(インターン参加には必須):6月15日(水) 説明会申込学内締切(大学が窓口になり取りまとめを行います):6月8日(水)</p>